

【フォトレポート】 10th Anniversary

ドイツフェスタ2026

— 内子町・ローテンブルク市姉妹都市盟約締結15周年 —

今年で10回目を迎えたドイツフェスタ。内子町とドイツのつながりを象徴するイベントとして、毎年多くの人が心待ちにしています。暖かな陽気に包まれた節目の一日の様子を、写真で紹介します。





1_ドイツ楽団「ムジカント・アム・ゼー」の皆さんが、にぎやかな楽曲を次々と演奏し、会場を盛り上げる 2_地元楽団「ウインドアンサンブルカイツ」のステージ。演奏に合わせて一斉に「プロースト(乾杯)」の声が響き渡った 3_会場内を巡りながら来場者を巻き込んでいく 4_ステージ前に集まり、みんなで陽気にダンスを楽しんだ 5_手拍子や簡単な振り付けで踊ったり、一列に並んで会場を回ったり(3ページ)して、子どもたちも楽しそう



「ドイツフェスタ2026」が5月9日、内の子広場で開かれました。内子町とドイツ・ローテンブルク市の交流を記念して始まり、今年で10回目。ドイツのビール祭り「オクトーバーフェスト」にちなみ、ドイツビールをはじめ現地の雰囲気味わえる飲食物が並びます。来場者は音楽演奏やダンスを楽しみながら、会場一体となって盛り上がりました。また同市の町並みを再現したミニチュア模型展示、10周年記念の缶バッジのプレゼントなどもあり、内子町とドイツのつながりを感じる一日となりました。

来場者からは「にぎやかな雰囲気最高」「ドイツ料理とお酒を楽しめるのは貴重」「次は家族と来たい」と、たくさん声の寄せられました。



一日丸ごと、ドイツ気分
みんなで
プロースト
“乾杯！”

